


● ● ●
年1回発行

分収林だより


神奈川県自然環境保全センター
平成31年3月 ~第9号~



秦野市承継分収林



環境保全分収林制度の取組状況をご報告します

平成29年度から取組みを始めました「環境保全分収林制度」は、おかげさまで順調に進んでいます。そこで、その取組状況等をご報告します。



○環境保全分収林とは

- ・道から200m以遠等で収益性が悪く、木材搬出の可能性が低い契約地が対象となります。
- ・対象地において環境保全分収林を希望される場合、契約変更を行います。
- ・契約変更後は、500本/ha程度まで間伐を行うことで、収益分収の可能性を残しながら、管理の手間がかからず、持続的な公益的機能の発揮も見込める森林を目指します。

○平成29年度～平成30年度の取組状況

- 1 契約変更に向けた現況調査及び意向調査
現況調査を平成29年度は783ha、平成30年度は537haの計1,320ha行いました。(進捗率44%)
また、環境保全分収林に契約変更を希望するかどうかなどの意向調査を平成30年度に約100名の契約者の皆様に行いました。
- 2 契約変更
平成29年度は215haの契約変更手続きを行いました。平成30年度は約350haの契約変更手続きを行う予定です。
- 3 森林整備事業
環境保全分収林として、平成29年度は104ha、平成30年度は120haの整備を行いました。

○これからの予定

平成29年2月に開催した説明会では、地区ごとに説明会を順次、開催すると説明しましたが、皆様の契約森林の現況や環境保全分収林の内容を個別にご説明の方が、より適切であるとの考えから、契約者の皆様全員に直接、説明させていただき、環境保全分収林への契約変更などの意向を伺う方法に変更させていただきますのでよろしくお願いいたします。

(裏面もご覧ください)

平成30年度に分収林整備や間伐作業VR映像撮影協力をしていただいた林業事業体の皆様を紹介します

有限会社 奥津造園



作業前にミーティングを行い安全管理を徹底します

弊社は平成元年に造園業者として発足致しました。屋号こそ当時のまま造園を名乗ってはいますが、今では造園、土木、舗装、設計、環境コンサル等様々な分野で活躍しています。

林業も弊社の基幹事業の一つであり、その多くが承継分収林等の整備事業です。現在、奥津造園林業班として常時10人程度が森林整備に従事しています。最近は特に素材生産に力を入れており、スイングヤーダ2台、グラップルローダ2台、フォワーダ1台、計5台の高性能林業機械を自社で所有しています。

弊社は建設業出身ですので、建設業と林業のノウハウをミックスさせた、独自の品質管理、安全管理を特徴としております。そのため、林業分野においては軽微なものも含め事故は一切ありません。今後も無事故で、さらなる品質向上に努めながら、森林整備に尽力していくつもりです。

有限会社 奥津造園 代表取締役 奥津美明
小田原市久野959番地1 HP : <http://okutuzouen.com>



チェーンソーによる間伐作業の様子



グラップルローダ

高性能林業機械を導入し、素材生産に力を入れています



スイングヤーダザウルス



このほかにも、多くの林業事業体の皆様によって分収林の整備が行われています。

契約者のみなさまへ、神奈川県からのお願いです



次のようなことはありませんか？

該当があれば、右記連絡先までご連絡をお願いします。

- ◆ 契約者の方（分収林だより宛名方）から相続を受けた。
- ◆ 代表者が変更になった。（組合、寺社、会社等で契約されている場合）
- ◆ 住所や電話番号などに変更があった。

これらのご連絡がないと、契約者の皆様に将来発生する分収交付等ができなくなることがあります。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

契約内容などにご不明な点がございましたら、お気軽に右記までご連絡ください。



連絡先

神奈川県自然環境保全センター
森林再生部 分収林課

〒243-0121
厚木市七沢657

電話 **046-248-6802**

分収林課まで
(受付時間 平日8:30~17:00)

ファックス 046-248-0737